

2021年度 事業報告書

本年度は各事業が滞りなく行なわれるよう基本的な事業を中心に取り組んで参りました。研究助成事業は、サウンド技術振興部門に25件の応募がありその中から10件、また音楽振興部門は15件の応募がありその中から8件に助成金を交付致しました。音楽普及支援等事業は音楽普及を目的とした講演動画を配信いたしました。講演会等事業は、5名の研究助成受賞者による講演動画を配信いたしました。機関誌「サウンド」は第37号を発刊し、本年度助成受賞者から6名の方々に執筆を頂くと共に、今日までの助成研究テーマ等を掲載して広報に努めております。調査研究事業はサウンド技術と音楽に関する技術調査を行いました。以下事業経過の概況をご報告申し上げます。

1. 研究助成事業

1)2021年度研究助成

2020年12月より2021年2月29日まで(音楽部門コラボ分野は2021年5月7日まで)を期間とし、全国の国公立大学、私立大学等の研究機関及び過去の助成申請者等750件余へ機関誌「サウンド」第36号と助成案内を送付して募集活動を行なうとともに、音響学会誌、電子情報通信学会誌等及び財団ホームページを通じて広報に努めた。その結果サウンド技術振興部門は22の大学等研究機関より25件の応募を得て事前書類審査を踏まえた書面審査にて10件を選定した。音楽振興部門は14の大学等研究機関より15件の応募を得て事前書類審査を踏まえたりモート審査にて8件を選定した。理事長にこれを報告し承認を得て、受賞者へ助成金を贈呈した。審査委員は次の通りである。

【サウンド技術振興部門】

審査委員長 中島 隆之 (社)電子情報通信学会フェロー

審査委員 安藤 繁 東京大学名誉教授

坂本 慎一 東京大学教授

谷萩 隆嗣 信号処理学会会長

山本 裕 京都大学名誉教授

(50音順)

【音楽振興部門】

審査委員長 渡邊 健二 東京藝術大学名誉教授

審査委員 河合健太郎 株式会社河合楽器製作所取締役副社長執行役員

(コラボ分野専任)

徳丸 吉彦 聖徳大学音楽学部教授

西原 稔 桐朋学園大学音楽学部名誉教授

(50音順)

助成受賞者は次の通りである。(所属・役職は申請時、順番は応募受付順)

【サウンド技術振興部門】

- (1) 下咽頭神経切除の音声回復に関わる生理機能の解明
金沢医科大学医学部基礎医学生理学1
助教 古山 貴文
- (2) 連続音声の時間情報処理に係る聴覚機能の客観的評価法に関する検討
九州大学医学研究院精神病態医学
特任助教 田村 俊介
- (3) 音声明瞭度の自動推定に基づく発話トレーニング支援システムの構築
立命館大学情報理工学部
講師 福森 隆寛
- (4) 境界要素法を用いた音響シミュレーションによる口蓋裂言語障害の病態解明
山口大学大学院医学系研究科
教授 三島 克章
- (5) 境界層効果を考慮した音響メタマテリアルのトポロジー最適化法の構築
東京大学大学院工学系研究科
助教 野口 悠暉
- (6) 接線法を用いたパーソナル音響システムの性能評価:低周波数帯と筐体に対するロバスト性の構築
工学院大学先進工学部機械理工学科
准教授 貝塚 勉
- (7) 音声理解における脳内時間処理:時間劣化音声を用いた統合失調症患者と健常者との比較
九州大学大学院芸術工学研究院デザイン人間科学部門
准教授 上田 和夫
- (8) 骨粗鬆症を克服を目指した破骨細胞分化メカニズム - カルシウム振動の数理モデル解析により破骨細胞の声を聴く
東京大学大学院医学系研究科
助教 岡田 寛之
- (9) 風車音による健康影響の原因となる「振動感」に関する研究
北海道大学大学院工学研究院
助教 田鎖 順太
- (10) カイコの耳 —チョウ目幼虫における機械感覚子による音受容の解明—
東北学院大学教養学部情報科学科
准教授 土原 和子

【音楽振興部門】

- (1) ブラジルの日系人社会における日本音楽実践の歴史とその文化的意義の研究-1980年代を中心に

東京音楽大学附属民族音楽研究所
特任研究員 淵上ラファエル広志

(2) コロナ禍における伝統芸能の「グッド・プラクティス」に関する研究

国立文化財機構東京文化財研究所
室長 前原 恵美

(3) 深淵から光へ：シベリア抑留の音楽と芸術、記憶と未来への継承のための新しい表現による研究成果の社会実装

日本学術振興会
特別研究員 森谷 理沙

(4) 地方における雅楽の伝播と系統に関する研究—飛騨・西濃地方を中心として

京都市立芸術大学日本伝統音楽研究センター
非常勤講師 出口 実紀

(5) 文化財の保護を目的とした管楽器の形状保存と復元技術の開発

工学院大学情報学部 情報デザイン学科
准教授 高橋 義典

---以下、コラボ分野受賞者---

(6) 四拍子とピアノの共存と科学反応

グループ「お囃子プロジェクト」
高野 寿文

(7) 西洋音楽と日中伝統音楽の融合による新たな音楽文化の形成

グループ「伝新音カルテット」
成瀬 はつみ

(8) モンゴル民族楽器およびホーミーの、ピアノとの調和の可能性

グループ「イフタタラガ」
アヨーシ・バトエルデネ

2) 助成研究成果報告概要の配信

2020年度助成受賞者助成研究結果報告を財団ホームページから配信した。

3) 2022年度研究助成募集活動

2021年12月より2022年2月28日を締切日（音楽振興部門コラボ分野は4月30日）とし、国立大学及び主な私立大学のほか過去の助成申請者等に対し募集活動を実施した。

2. 音楽普及支援等事業

1) 第12回音楽普及支援等事業

音楽普及を目的に鹿児島大学教育学部准教授 今由 佳里氏【平成31年度音楽振興部門

受賞者】による「音楽普及の視点から考える地域に継承する伝統芸能について—神楽「鳥名子舞」の実例から—」を演題とする講演動画を作成し2021年12月財団ホームページから閲覧を開始した。（YouTube 配信）

3. 講演会等事業

1) 研究助成受賞者講演会(第40回研究助成講演会)

第40回研究助成受賞者講演会は会場で演奏講演会を予定していたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催を中止した。

2) 研究助成受賞者講演会(第41回研究助成講演会)

第41回研究助成受賞者講演会は2021年12月から以下5名の講演動画を作成し2021年12月財団ホームページから閲覧を開始した。(YouTube 配信)

【サウンド技術振興部門受賞者】2018年度研究助成テーマ

ポンプの損傷低減のための衝撃波の音響ソリトン変換と高速放出

筑波大学システム情報系構造エネルギー工学域助教

金川 哲也

【サウンド技術振興部門受賞者】2018年度研究助成テーマ

片耳難聴者の音響的空間知の解明と実用的な補聴システムの開発

東京都立大学システムデザイン学部准教授

大久保 寛

【音楽振興部門受賞者】2018年度研究助成テーマ

グレゴリオ聖歌の新リズム研究 — 融化現象に着目して

エリザベト音楽大学音楽学部准教授

佐々木 悠

【サウンド技術振興部門受賞者】2020年度研究助成テーマ

自閉スペクトラム症児の睡眠障害に対する音楽聴取の効果

東海大学医学部総合診療学系精神科学推奨研究員

山里 亜未

【音楽振興部門受賞者】2020年度研究助成テーマ

人と楽器演奏ロボットとの共生技術による障がいを超えて音楽を能動的に楽しめるバリアフリーミュージックの提案と検証

福井大学学術研究院工学系部門工学領域知能システム工学講座准教授

庄司 英一

4. 情報の提供等事業

2021年度研究助成受賞者山口大学大学院医学系研究科教授三島克章氏、北海道大学大学院工学研究院助教田鎖順太氏、東北学院大学教養学部情報科学科准教授土原和子氏、東京音楽大学附属民族音楽研究所特任研究員瀧上ラファエル広志氏、日本学術振興会特別研究員森谷理沙氏から執筆を頂き、機関誌「サウンド」第37号を編集し2022年1月発行。大学等関係機関、国立国会図書館、過去の助成申請者等750件余へ配布した。

5. 調査研究事業

サウンド技術に関する技術情報の調査を行った。

6. 評議員会・理事会等の開催

1) 定款第35条に基づく決議提案(第34回理事会)

(1)提案

議案「第1号議案 2020年度事業報告(案)及び収支計算(案)の承認に関する件」

議案内容 定款第35条に基づき、2020年度事業報告(案)、及び収支報告(案)の承認

議案「第2号議案 2021年度収支予算の修正に関する件」

議案内容 2020年度の収支計算において指定正味財産額と一般正味財産額の確定に伴い第33回理事会において議決を頂いた2021年度収支予算の一部修正についての承認

議案「第3号議案 代表理事による評議員への提案に関する件」

議案内容 定款第19条に基づき代表理事が決議の省略を評議員へ提案することについての了承

(2)結果

第1号議案、第2号議案、第3号議案は、書面又は電磁的記録により理事全員から同意の意思及び監事全員から異議がない意思が示され2021年5月18日に当該提案の理事会決議があったものとする第1号議案、第2号議案、第3号議案は可決されたとみなされた。

2) 定款第19条に基づく決議提案(第12回評議員会)

代表理事河合弘隆より評議員全員に対して評議員会の決議の目的である事項について下記提案がなされた。

(1)提案

議案「第1号議案 2020年度事業報告(案)・収支計算報告(案)の承認に関する件」

議案内容 定款第14条に基づき、2020年度事業報告(案)、及び収支報告(案)の承認

議案「第2号議案 2021年度事業計画(案)・収支予算(案)の承認に関する件」

議案内容 定款第14条に基づき、2021年度事業計画(案)・収支予算(案)の承認

議案「第3号議案 理事選任に関する件」

議案内容 定款第14条1項、第26条1項に基づき理事任期満了退任に伴い定款第14条1項に基づき理事選任。選任理事は全員再任理事、新任理事なし。

議案「第4号議案 監事選任に関する件」

議案内容 鷲津監事辞任に伴い定款第14条1項に基づき梶村英樹氏選任。

(2)結果

当該提案につき評議員全員から同意する旨の書面を受領したので、定款第19条の規定に基づき、2021年6月10日に評議員会への報告及び決議があったものとみなされた。

3) 定款第35条に基づく決議提案(第35回理事会)

(1)提案

議案「第1号議案 代表理事選定の件」

議案内容 代表理事1名の選定提案。代表理事候補者は次のとおり。

代表理事候補者 河合 弘隆

議案「第2号議案 業務執行理事選定の件」

議案内容 業務執行理事1名の選定提案。業務執行理事候補者は次のとおり。

業務執行理事候補者 北村 実音夫

(2)結果

第1号議案、第2号議案は、書面又は電磁的記録により理事全員から同意の意思及び監事全員から異議がない意思が示され2021年6月10日に当該提案の理事会決議があったものとする第1号議案、第2号議案は可決されたとみなされた

4)定款第35条に基づく決議提案(第36回理事会)

(1)提案

議案「第1号議案 河合楽器株主議決権行使承認の件」

議案内容 2021年6月25日開催の株式会社河合楽器製作所第94期定時株主総会における全ての議案に(賛)を投ずることについての承認。

株主総会議案は次のとおり。

第1号議案 余剰金の配当の件

第2号議案 取締役10名選任の件

(2)結果

第1号議案、第2号議案は、書面、又は電磁的記録により理事全員から同意の意思、及び監事全員から異議がない意思が示され、2021年6月14日に当該提案の理事会決議があったものとする第1号議案は可決されたとみなされた。

5)定款第35条に基づく決議提案(第37回理事会)

(1)提案

議案「第1号議案 2022年度事業計画(案)及び収支予算(案)に関する件」

議案内容 2022年度の事業計画(案)は研究助成事業、音楽普及支援等事業、講演会等事業、及び調査研究事業を主体とするもの。2022年度の収支予算(案)については2021年度の決算確定に伴い一部修正が生じ、その措置については理事長へ一任することを了承する。

(2)結果

第1号議案は、書面、又は電磁的記録により理事全員から同意の意思、及び監事全員から異議がない意思が示され、2022年3月9日に当該提案の理事会決議があったものとする第1号議案は可決されたとみなされた。

8. 庶務事項

1)内閣府への提出書類

2021年6月25日、公益目的支出計画実施報告書等の提出に係る申請書類のうち、次のものを電子申請により提出した。

- ①実施事業(公益目的事業)の状況等
- ②公益目的支出計画実施期間中の収支の見込みについて
- ③当該事業年度の貸借対照表及び附属明細書
- ④当該事業年度の損益計算書及び附属明細書
- ⑤当該事業年度の事業報告及び附属明細書
- ⑥当該事業年度の監査報告、会計監査報告
- ⑦当該事業年度の公益目的支出計画実施報告書に関する監査報告
- ⑧当該事業年度の正味財産増減計算書内訳表